電話医療相談でお世話になっている都立神経病院・沖山良一先生のFacebookに標記に関する投稿がありましたので情報共有します。

<https://www.facebook.com/ryoichi.okiyama>

----＜以下、Facebookより転載＞--------

パーキンソン病におけるワクチン接種の考え方

[下畑 享良](https://www.facebook.com/shimohata?__cft__%5b0%5d=AZVn96x8qxSzkgmXR9EW0-jp5JNvV1Hy99-ZMQKsWZ-2lkLmYfl0fbFwlC82uw32FN3lXcHQRGrFfEMTXrvJB1L963M6AtMza8vrsjHdL4kUXTTk18xGl2S8qrX0XqkQVpq0uFPo3m0Hl8q6UKYC68Hrk49yzyZy0BpkLPnEsG4ziQ&__tn__=-%5dK-R" \t "_blank)

先生の投稿から抜粋

国際パーキンソン病運動障害疾患学会（MDS）からCOVID-19ワクチンに関する声明が発表され，論文として掲載された．以下の８項目をTake home messageとして掲載している．

１）一般の人と比較して，COVID-19が重症化し，生命を脅かす状態となるリスクは，パーキンソン病（PD）において，少なくとも，より進行した患者では高いようである．

２）承認されているmRNAワクチンおよび開発中のウイルスベクターワクチンは，PDの神経変性過程と相互作用することが知られていないか，または考えにくい．

３）PD患者におけるワクチンの副作用の種類や発生率は，一般の人と変わらないようである．

４）これらのワクチンは高齢者にも安全であると思われるが，長期療養施設で生活しているPD患者の特定のグループ，つまり極度に虚弱（フレイル）な高齢者や終末期高齢者には注意が必要である．

５）COVID-19ワクチン接種が，現在のPDの治療を妨げることは知られていない．

６）特別な禁忌がない限り，PD患者にCOVID-19ワクチン接種を，他の承認されたワクチン（注

インフルエンザワクチンなど）とともに接種することを推奨する．

７）ワクチン接種を受けたPD患者は，COVID-19への曝露と感染を減らすために，公衆衛生ガイドラインを継続して遵守しなければならない．

８）ワクチンに対する考え方は変化する可能性があり，臨床試験と実際のワクチン接種の両方から新たに出てきたデータを意識的に監視する必要がある．

J Parkinsons Dis. Jan 28, 2021（[doi.org/10.3233/JPD-212573](https://doi.org/10.3233/JPD-212573?fbclid=IwAR1DsDVSKql2qUV99uoru29RI4EGRLkPVlYUD51E6bSW60YAsrNTOF3gmlM)）

----＜以上、Facebookより転載＞--------